

(仮称)相模鉄道本線(鶴ヶ峰駅付近)連続立体交差事業
環境影響評価準備書に関する検討事項一覧

この資料は本件に関して、審査会から横浜市に提出される答申の内容を検討するための資料です。これまでの調査審議の内容を確認し、下表の項目・検討事項・内容を元に答申案を作成します。

■事業計画について

項目	検討事項	内容
事業計画	施工計画について	施工計画(代替流路の位置、急斜面の復旧方法、施工ヤード等)が具体化した時点で、環境保全措置を市長に報告し、必要な助言を求める旨を評価書に記載すること。 また、施工計画について地域住民に情報提供すること。
	改変区間について	改変区間に親水緑道が含まれる理由及び影響を小さくするための方策を評価書に記載すること。

■環境影響評価項目について

【工事中】

評価項目	検討事項	内容
温室効果ガス		
生物多様性	代替流路について	代替流路については、生態系の保全措置と一体的になるよう検討すること。
	事後調査について	親水緑道において、水生生物等の生息環境に分断を招くおそれがあることから事後調査項目として選定すること。
	移植・播種について	植物の移植・播種に際しては攪乱のおそれがあるので、モニタリングを検討すること。
水循環		
廃棄物・建設発生土		
大気質	排出源位置について	建設機械の稼働に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の排出源設定位置を具体的に評価書に示すこと。
水質・底質		
土壌		
騒音	工事用車両の走行について	工事用車両の走行に伴う沿道(特に住宅街)の騒音対策を十分に行うこと。
振動		

この資料は、審査会用に作成したものです。審査の過程で変更されることもありますので、取扱いにご注意願います。

地盤	地盤沈下等について	施工に当たっては、地表面の変位に注意すること。特に、シールド掘削機での土砂の取込み量に十分に注意すること。
悪臭		
電波障害		
低周波音		
日影		
風害		
安全		
地域社会	工事用車両の走行について	工事用車両の走行に伴う沿道（特に住宅街）の安全対策を十分に行うこと。
	歩行者環境について	駅から親水緑道までの仮設の通路には保育園等も存在するため、自然との触れ合いの観点からも歩行者環境に十分に配慮すること。
景観		
触れ合い活動の場		
文化財等		

【供用時】

評価項目	検討事項	内容
温室効果ガス		
生物多様性		
水循環		
廃棄物・建設発生土		
大気質		
水質・底質		
土壌		
騒音		
振動		
地盤		
悪臭		
低周波音		
電波障害		
日影		
風害		
安全		
地域社会		
景観		
触れ合い活動の場		
文化財等		